

産業社会と人間 科目 キャリアデザイン

单位数：2 单位

対象学年組：第 1 学年 1 組～ 6 組

教科担当者：（ 1 組：田中 ） （ 2 組：西川 ） （ 3 組：上杉 ） （ 4 組：濱川 ） （ 5 組：八尾 ） （ 6 組：宮坂 ） 敬称略
使用教科書：（ 不使用申請済 ）

教科 産業社会と人間

の目標：

【知 識 及 び 技 能】自己や職業、学問分野に関わる探究の過程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付けることができる。

【思考力、判断力、表現力等】自己や職業、学問分野に関わる探究の過程において、その課題の解決に向けて他者と協働したり、調査して得た情報を基に分析したりする力を身に付けるとともに、論理的にまとめ・表現する力を身に付けている。

【学びに向かう力、人間性等】自己や職業、学問分野についての探究活動に主体的・協働的に取り組もうとしているとともに、自らの役割や将来に関するキャリアを形成していこうと積極的に行動している。

科目 キャリアデザイン

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
自己や職業、学習分野に関わる探究の過程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付けることができる。	自己や職業、学習分野に関わる探究の過程において、その課題の解決に向けて他者と協働したり、調査して得た情報を基に分析したりする力を身に付けるとともに、論理的にまとめ・表現する力を身に付けている。	自己や職業、学習分野についての探究活動に主体的・協働的に取り組もうとしているとともに、自らの役割や将来に関するキャリアを形成していこうと積極的に行動している。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
1 学 期	A フレッシュマンセミナー 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】	①指導事項 オリエンテーション、フレッシュマンセミナー（ブレインストーミング、K J 法） ②教材 各ワークシート、一人1台端末	【知識・技能】 ブレインストーミングやK J 法の目的や手法を理解した上で進めることができる。 【思考・判断・表現】 グループワーク等において解決法を提示したり、意見をまとめたりして、発表活動を円滑に行うことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ワークシート作成やグループワーク等において、主体的且つ積極的に取り組むことができる。	○	○	○	12
	B 履修選択 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】	①指導事項 適性診断テスト、科目履修相談会、卒業生と対話、職業調べ、到達度テスト ②教材 適性診断テスト、未来辞典、到達度テスト、各ワークシート、一人1台端末	【知識・技能】 適性診断テストの内容や職業情報を理解するとともに、ワークシート等の記述に反映することができる。 【思考・判断・表現】 科目履修や到達度テスト等において、解答や課題解決法を提示したり、表現したりすることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 各種テストやワークシート作成等において、主体的且つ積極的に取り組むことができる。	○	○	○	12
2 学 期	C 職業人インタビュー 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】	①指導事項 マナー（アポイントの取り方、電話等）、質問作成、インタビュー ②教材 各ワークシート、一人1台端末	【知識・技能】 職業人インタビューの目的や手法を理解し、計画的に進めることができる。 【思考・判断・表現】 インタビューの質問を複数作成するとともに、電話のかけ方やアポイントメント取りを円滑に行うことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 職業人インタビューの全活動において、主体的且つ積極的に取り組むことができる。	○	○	○	12
	D 国際理解・課題研究 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】	①指導事項 Tokyo Global Gateway、課題研究発表会、小論文 ②教材 小論文模試、各ワークシート、一人1台端末	【知識・技能】 TGGにおける言語活動、小論文の書き方などを理解することができる。 【思考・判断・表現】 TGGにおける言語活動、小論文の書き方を理解した上で表現したり、解答したりすることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 TGGにおける言語活動、小論文模試に主体的且つ積極的に取り組むことができる。	○	○	○	12
3 学 期	C 職業人インタビュー 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】	①指導事項 インタビュー発表資料作成、発表 ②教材 各ワークシート、一人1台端末	【知識・技能】 職業人インタビューの目的や手法を理解し、計画的に進めることができる。 【思考・判断・表現】 インタビューの質問を複数作成するとともに、電話のかけ方やアポイントメント取りを円滑に行うことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 職業人インタビューの全活動において、主体的且つ積極的に取り組むことができる。	○	○	○	12
	D 課題研究 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】	①指導事項 小論文振り返り ②教材 小論文模試、各ワークシート、一人1台端末	【知識・技能】 小論文模試の結果を踏まえ、改善点などを理解することができる。 【思考・判断・表現】 小論文模試の結果を踏まえた上で、改善点などを考えたり、表現したりすることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 小論文模試において、主体的且つ積極的に取り組むことができる。	○	○	○	10
							合計
							70